

# 吸着機能を有する機能性繊維

## 技術情報

- ・吸着機能を有する繊維の製造方法及びこの繊維を用いた吸着材料
- ・特開2006-181538
- ・出願者 福岡県

ココがすごい!

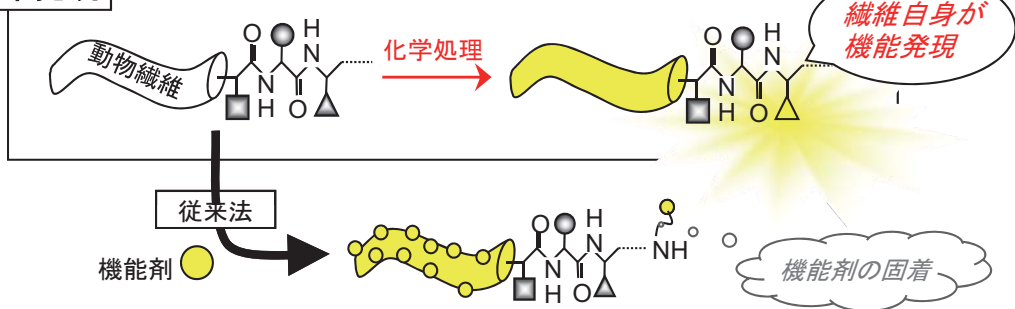


## 機能剤を必要としない 安価な吸着繊維材料の製造方法

## 技術概要

羊毛、絹等の動物繊維はキサントプロテイン反応で複数の「ニトロ基」を導入でき、さらに還元反応することで「アミノ基」にも変換できます。このような官能基の導入によって動物繊維自身がホルマリンやアンモニアなどを吸着することを明らかとしました。吸着実験の結果、従来使われている顆粒状活性炭よりもホルマリン、アンモニアがそれぞれ6倍、25倍以上、重金属も数倍吸着できます。また、機能化に使う反応液は10回使いまわせる等の特長があります。

本発明



【応用例・活用分野 等】

**動物繊維(蛋白質)材料を使った吸着材**

- ・回収羊毛繊維を含んだフェルト材への付加価値 → 建築材、自動車部材
- ・羊毛、絹、羽毛製品 → 衣料・雑貨品、介護用品、水処理フィルター
- ・蛋白質粉末 → 化粧品、日用品など

【企業へのメッセージ】

現在、一企業と商品開発中ですが、福岡県100%持ち分の発明ですので広く実施許諾が可能です。ご興味のある、または詳しい情報が欲しい企業様はご遠慮なく、ご相談ください。

連絡先

機関名:福岡県工業技術センター

所在地:福岡県筑紫野市上古賀3-2-1

担当部署:化学繊維研究所 繊維技術課

電話番号:092-925-5933

FAX:092-925-7724

E-mail:kdonowak@fitc.pref.fukuoka.jp

HP: <http://www.fitc.pref.fukuoka.jp/>